

えべつ 市議会だより

令和2年5月1日発行

No.141

発行 江別市議会
江別市高砂町6番地
電話011(381)1051
編集 議会広報広聴委員会
印刷 江別印刷業協同組合

第1回定例会は、新型コロナウイルス感染防止のため、傍聴を御遠慮いただきました



市議会は市に新型コロナウイルス緊急対策要請書を提出しました

3月19日木曜日、新型コロナウイルスの感染拡大により、市民生活に大きな影響が出ているとして、角田議長と相馬副議長から、三好市長に各種緊急対策を求める要請書を提出しました。



主な内容

- ◇ 第1回定例会の概要 …………… 2～3
- ◇ 特集 令和2年度予算の審査概要 … 4～5
- ◇ 予算決算常任委員会について …… 6
 - ◇ 一般質問 …………… 7～10
 - ◇ 各委員会 …………… 11
 - ◇ 特集「議会インターネット中継」 …… 12

次期定例会の開催予定

- 第2回定例会
6月11日～25日
- 各委員会
6月12日～17日
- 一般質問
6月19日、22日～23日

※日程は予定になります。
詳しくは議会事務局まで
お問い合わせください。

[市議会ホームページ](http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/gikai/) <http://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/gikai/>

ホームページでは、議案等に対する各議員の賛否の状況や
会議録(本会議・各委員会)など、議会の情報がごらんになれます。

また、江別市議会フェイスブックでも、議会の最新情報を発信しておりますので、
こちらませひごらんください。



障がいのある方のための、点字とCDによる「えべつ市議会だより」もあります。

(詳細)障がい福祉課障がい福祉係 ☎(011)381-1031

令和2年 第1回 定例会

第1回定例会は2月26日から3月24日まで28日間の会期で開かれました。新年度各会計予算を初め、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正などの議案37件、意見書案3件、決議案1件、報告7件を議了したほか、陳情1件については閉会中の継続審査となりました。

議案の内容についてお知らせします。

条 例

◎放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める

条例の一部改正

国の基準省令の一部改正に伴い、放課後児童クラブに従事する放課後児童支援員の資格要件について、新たに開設する場合や既存の放課後児童クラブで放課後児童支援員に欠員が生じた場合は、開設した日または欠員が生じた日から1年以内に研修の修了を予定している従事者について放課後児童支援員に含む特例を設けるなど、必要な改正を行うもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

◎印鑑登録及び証明に関する条例

の一部改正

成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、国の事務処理要領が改正されたことを踏まえ、一定の要件を満たした場合は、成年被後見

人も印鑑を登録することができるよう、必要な改正を行うもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

◎青少年健全育成協議会条例の

一部改正

市民参加条例に基づき、協議会に公募による委員を加えることができるよう、必要な改正を行うもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

◎防災会議条例の一部改正

市民参加条例に基づき、会議に公募による委員を加えることができるよう、必要な改正を行うもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

◎議会の議員その他非常勤の職員

等の公務災害補償等に関する条例の一部改正

地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員制度が導入されたことに伴い、会計年度任用職員が公務上または通勤により負傷した場合に災害補

償が適用されるよう、必要な改正を行うもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

人 事

◎公平委員会委員の選任

◇杉野邦彦氏の再任に同意

◎固定資産評価審査委員会委員の

選任

◇佐藤允氏の再任に同意

予 算

◎令和2年度各会計予算

一般会計のほか、4特別会計と3企業会計予算が可決されました。審査経過等は、4、5ページをごらんください。

◎令和元年度各会計補正予算

(予算決算常任委員会に付託された議案を除く。)

○国民健康保険特別会計補正予算
(第3号)

平成30年度の決算剰余金を基金に積み立てるなど、1億9千2万1千円を増額し、予算総額は、124億4千888万円になるもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

○水道事業及び下水道事業会計補正予算

事業の確定や決算見込みなどにより、水道事業は総額で8千812万5千円を減額し、下水道事業は450万円を減額するもので、これらの議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

○一般会計補正予算(第5号)

国の補正予算に伴う措置により、4千400万円を増額し、この結果、一般会計補正予算(第4号)と合わせて、予算総額は、486億8千20万9千円になるもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

○国民健康保険特別会計補正予算
(第4号)

療養給付費の増加などに伴う措置により、1億1千288万円を増額し、この結果、国民健康保険特別会計補正予算(第3号)と合わせて、予算総額は、125億6千176万円になるもので、本議案は、全員一致により原案のとおり可決されました。

陳 情

■継続審査となった陳情

◎江別市に5G基地局設置規制に関する条例を制定することを求めることについて
河野彩子氏

報 告

◎江別振興公社、スポーツ振興財団、フラワーテクニカえべつの事業計画に関する書類

市が出資している公社や財団、株式会社の新年度事業計画が報告されました。

そのほか本定例会に提出された議案
(予算決算常任委員会に付託された議案を除く。)

件 名	議決結果
市道路線の認定、変更及び廃止について	原案可決(全員一致)
監査委員条例の一部改正	原案可決(全員一致)
病院事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決(全員一致)
水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正	原案可決(全員一致)
行政不服審査条例の一部改正	原案可決(全員一致)
新型コロナウイルス感染症の早期終息に向けた対策を求める意見書	原案可決(全員一致)
中高年のひきこもりに対する実効性のある支援と対策を求める意見書	原案可決(全員一致)
地球温暖化へのさらなる対策を求める意見書	原案可決(全員一致)

令和2年度予算の審査が、3月11日から18日までの6日間で行われました。

新年度の予算額は、一般会計450億1,000万円(対前年度当初比1.8%減)、特別会計・企業会計を含めた全会計の合計は、864億3,176万2千円(対前年度当初比1.5%減)となりました。

予算決算常任委員会に付託された補正予算3件、当初予算17件、委員から提案された附帯決議案1件の審査を行いました。



● 予算決算常任委員会審査議案一覧

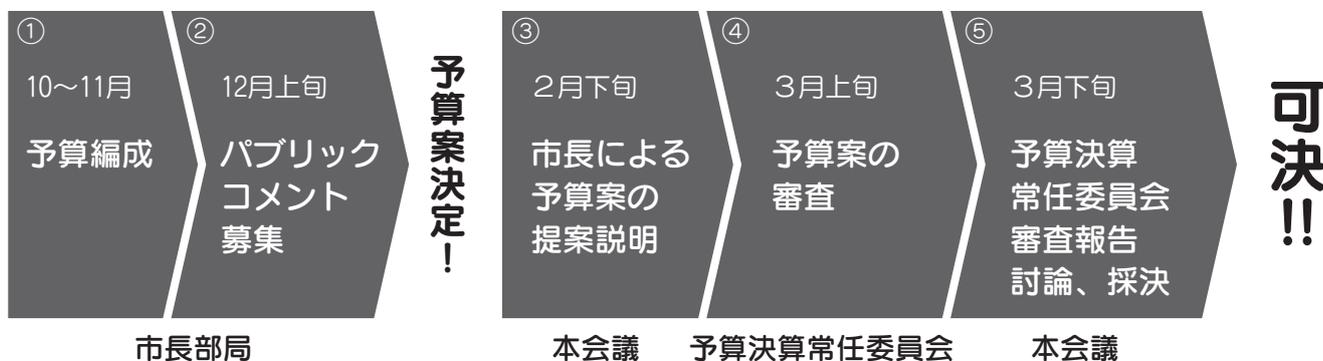
《補正予算》 (本会議 議決結果) 可決→◎全員一致 ○賛成多数

議案名	結果	議案名	結果
令和元年度一般会計補正予算(第4号)	○	令和元年度病院事業会計補正予算(第2号)	○
令和元年度基本財産基金運用特別会計補正予算(第1号)			○

《当初予算》 (本会議 議決結果) 可決→◎全員一致 ○賛成多数

議案名(条例案9件)	結果	議案名(予算案8件、附帯決議案1件)	結果
手数料条例の一部改正	◎	令和2年度一般会計予算	○
高齢者福祉施設条例の一部改正	◎	令和2年度国民健康保険特別会計予算	○
廃棄物の処理及び資源化・再利用の促進に関する条例の一部改正	◎	令和2年度後期高齢者医療特別会計予算	○
火葬場条例の一部改正	◎	令和2年度介護保険特別会計予算	○
勤労者研修センター条例の一部改正	◎	令和2年度基本財産基金運用特別会計予算	◎
陶芸の里条例の一部改正	◎	令和2年度水道事業会計予算	○
乳幼児等医療費助成条例の一部改正	◎	令和2年度下水道事業会計予算	○
国民健康保険税条例の一部改正	◎	令和2年度病院事業会計予算	◎
道路占用料条例の一部改正	◎	令和2年度病院事業会計予算に対する附帯決議	○

～予算案が可決されるまで～



今回の委員会は、新型コロナウイルス感染症対策として、議員・市職員ともマスクを着用し、室内換気を行う中での審査となりました。

各補正予算の審査を行い、その後、それ以外の案件の審査に当たっては、資料要求と合わせて質疑項目を事前に通告し、重点的に審査を進め、精力的に質疑を行いました。

令和元年度補正予算の概要

* 一般会計補正予算(第4号)については、市内小中学校全校に無線の校内LAN等を整備する経費及びラグビーワールドカップ2019日本大会に出場したチームのキャンプ地の設置等に要した経費の確定並びに一般会計から病院事業会計に繰り出す長期貸付金について

* 基本財産基金運用特別会計補正予算(第1号)については、決算見込みによる充当金の減額及び一般会計から病院事業会計への繰出金の追加について

* 病院事業会計補正予算(第2号)については、一般会計から市立病院に對し、長期借入金を繰り入れることについて

その後、それぞれ結審に当たって討論がありました。(紙面の都合で省略しております。)

令和二年度予算質疑の概要

◎委員会で行った主な質疑についてお知らせいたします。

* 生活福祉常任委員会所管では、ごみ出し困難者の戸別収集のルールづくりや子供の医療費助成拡大等について

* 総務文教常任委員会所管では、校務支援システムの導入による効果や生涯活躍のまち開設準備室等について

* 水道事業会計では、水道給水停止延べ件数の減少に向けた取り組み等について

* 病院事業会計では、予算の積算根拠や経営再建に向けたロードマップ等について

* 経済建設常任委員会所管では、除排雪事業や観光振興等について

・・・討論の概要・・・

* 一般会計予算に対する反対の立場の委員からは、マイナンバーカードの制度自体に問題があり、その交付を押し付けるような手法をやめるよう主張するべきと考えることから反

対すると、賛成の立場の委員からは、厳しい財政運営が求められる中、歳出削減による市民サービスへの影響を考慮しつつ、市民が安心して住み続けることができるまちづくりを求めて賛成する等と討論がありました。

* 国民健康保険特別会計予算に対する反対の立場の委員からは、資格証明書の発行や、所得状況を勘案し国税の引き下げ等を検討すべきであることから反対すると、賛成の立場の委員からは、健康管理に重点を置いた施策の実施等を求め賛成すると討論がありました。

* 後期高齢者医療特別会計予算に対する反対の立場の委員からは、保険料の滞納を理由に正規の保険証を交付しない制度そのものに誤りがあることから反対すると、賛成の立場の委員からは、本制度は国民皆保険の維持などから重要な制度であり、現段階では適切な運営が図られていること等から賛成すると討論がありました。

* 介護保険特別会計予算に対する反対の立場の委員からは、介護老人福祉施設の確保体制や保険料引き上げ

が高齢者の生活に影響を及ぼすことから反対すると、賛成の立場の委員からは、高齢者の健康づくりや介護予防の取り組み等に期待し賛成すると討論がありました。

* 水道事業会計予算及び下水道事業会計予算に対する反対の立場の委員からは、料金の滞納には生活困窮があることから給水停止措置に至らないための福祉施策を検討すべきであることから反対すると、賛成の立場の委員からは、市民サービスの維持向上のために適正な事業を行っており、今後も期待する等として賛成の討論がありました。

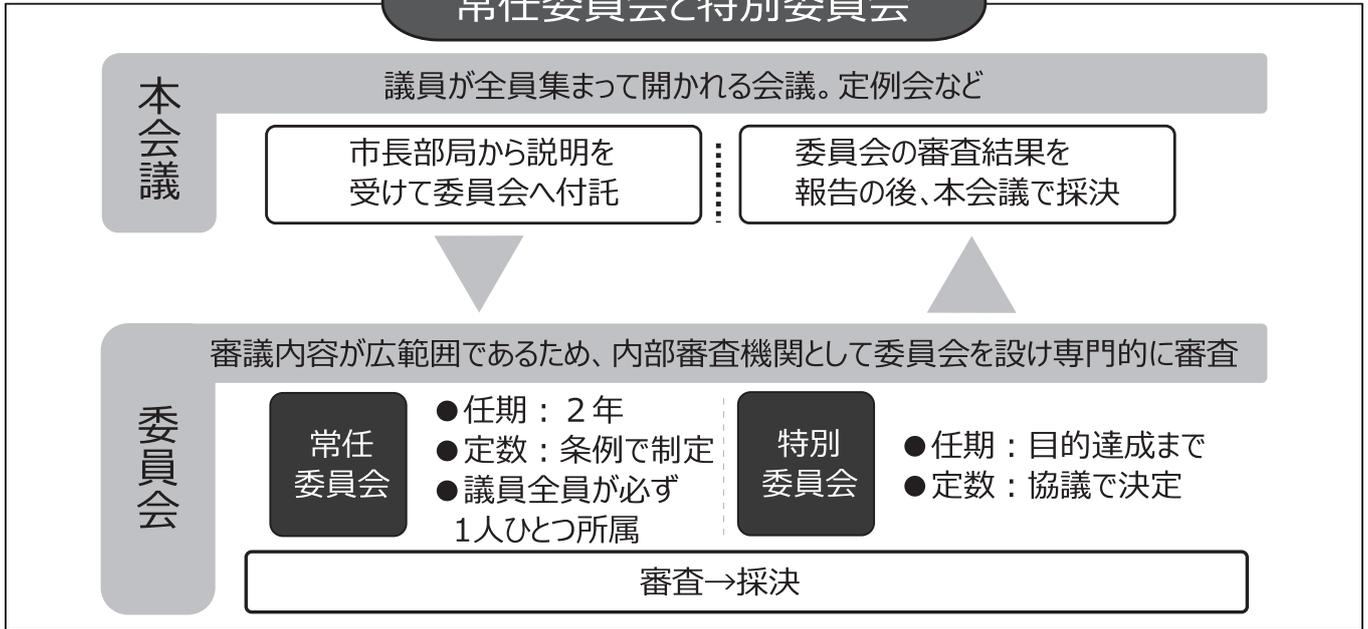
* 病院事業会計予算に対しては反対の立場の討論はありませんでした。賛成の委員からの討論を経て全員一致により可決すべきものと決した後、附帯決議案の提出があり、その審査、討論の結果採決を行ったところ、賛成多数により附帯決議を付すことに決しました。

附帯決議の概要は、市立病院の経営再建に向けたロードマップに示された目標の実行及びその評価・点検等を適宜議会に報告することなどです。

予算と決算の審査を常任委員会で行います

議会における「予算の審査」と「決算の審査」は、これまで特別委員会を、必要な時に設置し、審査を行ってきました。常任委員会になると、どうなるの？詳しく説明します！

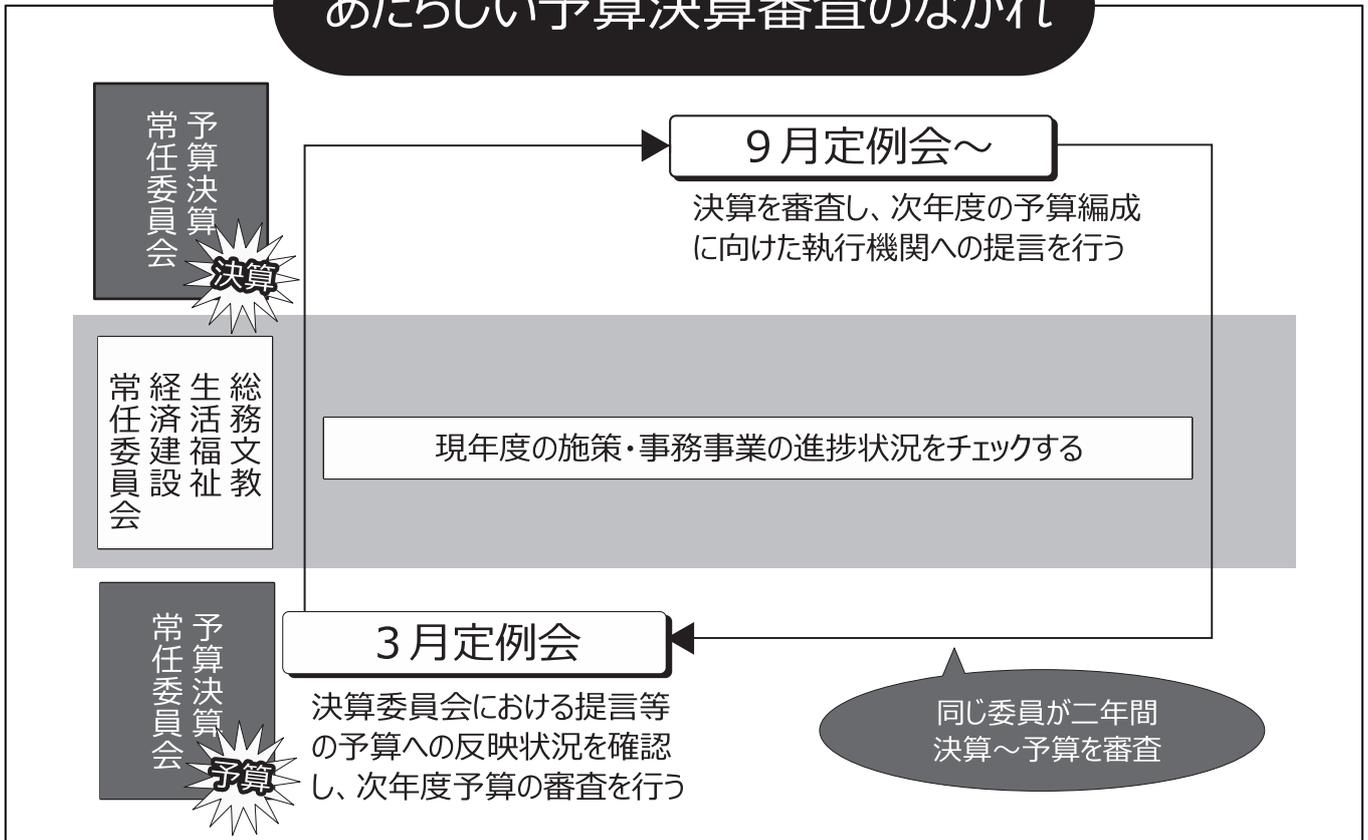
常任委員会と特別委員会



常任委員会となることで、決算から予算まで一体的な審査が可能になり、議会のチェック機能がより効率的に発揮されます。

江別市議会

あたらしい予算決算審査のながれ



税金の使い道を決める予算の審査、正しく税金が使われたかを見る決算の審査。市民目線でしっかり審査していきます！

議員が市政をたず

一般質問

※今定例会では、7人の議員が一般質問を行いました。

誌面の都合上、各議員が行った質問の中から、1人2項目を要約してお伝えいたします。



▼市立病院への長期貸付金

質問 長期貸付金の償還計画で、合計25億円の償還の多くを令和10年以降に先送りし、病院改築の企業債償還後の財源を当てにした計画としているが、市長の見解は。

答弁 新たな長期貸付金13億円については、江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会から、経営再建の条件として、一般会計からの適切な支援が必要と提言をいただいたことから、経営改善策を着実に実行し、収支均衡を図るため、平成27年度及び30年度の長期貸付金とともに一定期間の償還を猶予し、後年次の償還額を平準化する計画としたところである。

今後、市立病院が経営再建を果たすためには、集中改革期間である、令和2年度から4年度までの3年間で非常に重要と考えており、自主再建のための支援として、現状の財政運営上、最善の償還計画であると判断している。

▼経営健全化計画の策定

質問 市立病院の経営実態を公表し、地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく経営健全化計画を市民の総意で策定するべきでは。

答弁 議会の市立病院・地域医療検討特別委員会における調査報告と、市立病院の経営問題に対する市民や市議会から意見を受け設置した、江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会の答申の趣旨は、市立病院が自主再建による経営改善を果たすための提言であると受けとめている。

地域にとって必要な医療体制を提供し、市民の健康を守るため、国の管理下ではなく、検討委員会からの答申に基づく経営改善策を着実に進め、自主再建による経営再建を目指したい。

このほか、アイヌ施策推進地域計画の策定について質問がありました。



えべつ黎明の会
鈴木 誠 議員

一般質問
鈴木 誠

高橋 典子

干場 芳子

裏 君子

石田 武史

諏訪部 容子

佐々木 聖子



日本共産党議員団
高橋 典子 議員

▼環境に配慮したまちづくり

質問 再生可能エネルギー関連施設の設置に関して、市としての対応方針を持ち、条例等に反映させ、市民や関係事業者に見えるようにする取り組みを検討してはどうか。

答弁 市では、事業者からソーラーパネル等の設置に関する計画や土地利用に関する規制の確認等があった場合は、庁内連携により情報共有を図っている。

また、市民からの問い合わせがあった場合は、事業者に対する事業計画の聞き取りや市民説明の実施要請を行うほか、経産省が設置している不適切案件に関する情報を誰もが書き込めるホームページをお知らせするなどの対応を行っている。

引き続き、市民の不安の声に対応するとともに、条例制定も含め当市の対応のあり方について研究していきたい。

▼第5世代移動通信システム

質問 第5世代移動通信システム、いわゆる5Gの開始により、健康への影響を心配する声があり、市民の不安に配慮する対応が求められると思うが、市の考えは。

答弁 5Gは、本年中にサービスの提供開始が予定されている、次世代の移動通信システムであり、自動運転や在宅医療、テレワークなど、生活の利便性の向上に寄与することが期待される反面、新たな基地局がふえることによる環境への影響が懸念されている。

市では、従前から基地局の新設に不安を抱く市民への配慮から、事業者に対してなるべく広い範囲での住民周知と自治会への周知を要請し、実施してもらっており、今後も同様の要請を行うとともに、国の動向を注視し、必要に応じて市民への情報提供を行いたい。

このほか、指定管理者制度、教員の働き方にかかわる問題について質問がありました。



民主・市民の会
干場 芳子 議員

▼校務支援システムの導入

質問 来年度から市内全小・中学校に導入される校務支援システムは、児童生徒の個人情報扱うことから、導入について個人情報保護審査会に諮問すべきでは。

答弁 校務支援システムの導入によって、教員の業務効率化を図ることができ、長時間勤務を解消する解決策の一つとされている。

データの転記作業や、学籍管理、指導要録等、これまで手作業または個別にパソコンで作業していた業務が、システム上で行えるようになるもので、石狩管内では、江別市以外の全ての公立小・中学校で導入されている。

校務支援システムで取り扱う情報には、児童生徒の個人情報が含まれることから、市教委としては、導入に当たり個人情報保護審査会に諮問した上で導入を進めていきたい。

▼放課後児童クラブ

質問 放課後児童クラブにおいて障がい児を受け入れた場合の国の補助は、利用しない日数分を返還しなければならず、実質的には運営費となっていない現状について、市の認識は。

答弁 放課後児童クラブ運営費補助金における障がい児受入加算については、国の補助金交付要綱に準じ、江別市民間放課後児童クラブ運営費補助金交付要綱により交付している。この対象となる、身体障害者手帳や療育手帳の交付を受けた児童、特別児童扶養手当の支給対象となっている児童、公的機関または医師から特別な配慮が必要と認められた児童等の受け入れを行う放課後児童クラブ開設者に対し、受け入れ日数に応じ算定している。

補助金交付や清算事務の手法等については、各クラブの意向を伺いながら、事情に合わせて対応していきたい。

▼イベント民泊の実施

質問 東京2020オリンピックのマラソン・競歩が札幌市で開催され、近隣市として、宿泊施設のニーズがあると考えますが、当市でイベント民泊を実施してはどうか。

答弁 イベント民泊は、年数回程度のイベントの開催に当たり、宿泊施設の不足が見込まれる場合や、地域の人々と旅行者の交流を創出する地方創生の観点から、開催自治体の要請等により、自宅を提供するような公共性の高いものについて、旅館業法に基づく営業の許可を得ることなく、宿泊サービスのみを提供することができるとの制度である。

札幌市においてマラソンなどの競技が実施されることに伴い、国内外から観客が訪れ、当市は交通アクセスがよいことから、イベント民泊を実施した場合の潜在的な需要はあるものと認識しており、道などの関係機関と協議の上、対応していきたい。



▼ピクトグラムの導入

質問 言葉によらない、目で見るだけで案内を可能とする図記号であるピクトグラムを災害時の現場対応に導入してはどうか。

答弁 ピクトグラムは、言語にとらわれることなく直観的に内容が伝わるため、耳が不自由な人や外国人だけでなく子供から大人まで年齢に関係なく理解しやすいのが特徴である。

災害対応ピクトグラムは、混乱した現場における消防隊の指示などの伝達に有効であると認識しており、消防車などへの積載について、国道の動向を注視しつつ、調査研究していきたい。また、福祉関係団体と市で実施した避難所運営訓練の中で、受付や誘導などの表示に標準化されているJIS規格のピクトグラムを活用しており、今後は具体的な活用について関係団体と連携しながら検討していきたい。

このほか、食品ロス削減について質問がありました。

公明党

裏 君子 議員



▼観光誘客を図る取り組み

質問 東京2020オリンピック・パラリンピックで来日する国内外からの観光客に向け、市を訪問してもらうためにどのようなアプローチを考えているか。

答弁 東京2020オリンピック・パラリンピックでは、多くの観光客が札幌市を訪れることから、この機会に当市に関心を持ってもらうことが重要と考えている。これまでも英語版観光パンフレットをJR札幌駅や新千歳空港などに設置してきたほか、江別観光協会のホームページをスマートフォンで閲覧できるように改修し、英語、中国語などの自動翻訳機能も導入するなど、観光情報の発信力の強化に努めてきた。

また、道を通じて事前合宿の受け入れを表明しており、取り組みを通じて食や農、れんがやきものなどの当市の観光資源について情報発信し、交流人口の拡大につなげていきたい。



▼札幌冬季オリンピックの開催

質問 2030年に開催が予定されている冬季オリンピック・パラリンピックが札幌で開催される場合に、市はどのような対応を考えているか。

答弁 市では、これまでも市民と選手等との交流機会の創出やスポーツレベルの向上を目的として、スポーツ合宿の誘致に取り組んでおり、札幌冬季オリンピック・パラリンピックが開催される場合には、冬のスポーツや雪に親しむ体験ができるような仕組みづくりを検討するなど、冬ならではの観光資源を生かした魅力づくりも必要であると考えている。

当市が持つ観光資源の磨き上げ、観光情報の発信力の強化など、合宿誘致や観光誘客につながるさまざまな取り組みを進めるとともに、参加国と多様な分野で交流ができるホストタウン構想について研究していきたい。

江別未来づくりの会

石田 武史 議員





民主・市民の会

諏訪部 容子 議員

▼地域防犯活動への助成

質問 地域防犯活動にはおそろいの安全ベストや腕章が必要であることから、活動に取り組むボランティア団体等に対し助成を行う考えは。

答弁 市では、自治会活動費補助制度の中で、地域防犯活動の取り組みを補助対象としている。

また、江別防犯協会から自治会や自主防犯ボランティア団体等に対し、子ども110番の家の旗の提供、青色パトライトの貸し出しなどの支援が行われており、こうした中で地域の防犯活動が行われているところである。

市としては、今後も自治会活動費への補助を継続しながら、地域の防犯活動団体に対する支援のあり方について、引き続き検討していきたい。

▼ふるさと納税

質問 市にゆかりがある人に、さまざまな方法を使い、ふるさと納税をお願いしてはどうか。

答弁 平成26年度から、えべつの魅力発信シタイプロモートの一環として全国に江別の商品を知ってもらい、新しいファンをつくるという方針のもと、ふるさと納税を推進してきた。

寄附者の約半分が大都市圏に住していることから、この地域に重点を置いてウェブ広告や新聞広告などの取り組みを進めてきた。

さらに、転出者向けチラシの配布、東京江別会や美味しい江別ナイトでのパンフレット配布など、江別にゆかりのある方へのPRにも努めてきた。

今後は、大学と連携した新たな取り組みを模索するなど、寄附者の増加につながる効果的な手法について研究していきたい。



民主・市民の会

佐々木 聖子 議員

▼駐車許可証の活用

質問 訪問診療等に使用する車両に係る駐車許可について、市はどのように周知したのか。

答弁 訪問診療等に使用する車両の駐車許可の制度は、事業者が訪問先で、駐車禁止場所に駐車せざるを得ない場合に、状況に応じて警察署長の駐車許可を受けられるものである。

当制度について、医療・介護関係者に十分認知されていなかったことから、平成31年2月に警察庁から厚労省を通じて関係機関等へ周知されたところである。

これに合わせ、訪問診療等の医療系サービスや訪問介護等の事業所に対しては所管する道から、地域密着型サービス等の事業所に対しては所管する市から、それぞれ文書により周知を行っており、今後も必要に応じ、制度の周知に努めていきたい。

▼看護師の働き方改革

質問 市立病院の看護職員の2交代制の実施に当たっては、経営者側からの判断ではなく、選択制を残すべきでは。

答弁 市立病院では、平成27年度から看護職員による夜勤シフトの検討が始まり、職員組合と協議の上、令和元年6月から病棟に勤務する看護職員の2交代制を試行しており、西3病棟に限定し、職員の希望に基づく選択制により、従前の3交代制との混合で行っている。

2交代制を選択した職員に実施したアンケートでは、2交代制を継続する、または、どちらでもよいとする回答は約82%となっている。

また、江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会からの答申で、2交代制を全面実施すべきとの提言をいただいたことから、経営再建のため、2交代制の実施について、職員組合と協議を行っていききたい。

活動状況をお知らせします

委員会のページ

▶ 議会運営委員会

議会運営に関する検討課題のうち、議会の情報化についての研究・検討は、議会ICT化検討ワーキンググループにより話し合いを行うこととなりました。2月19日にその第1回会議が開催され、前任期における議会の情報化やタブレット端末導入についての協議などを確認しました。今後の進め方として、ペーパーレス化による経費削減の精査、石狩管内各市議会のタブレット端末導入についての調査、さらには導入する端末の台数や行政資料の電子化など市長部局との連絡調整等を行うことを確認しました。

▶ 総務文教常任委員会

今期定例会では、当委員会に付託された、3件の議案を審議しました。

江別市青少年健全育成協議会条例の一部を改正する条例の制定について、江別市議会の議員その他非常勤の職員等の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、江別市防災会議条例の一部を改正する条例の制定について、いずれも全員一致により、可決するものとなりました。また、新型コロナウイルス感染症に係る市の対応について、状況も含め報告を受け、引き続きしっかりとした市の対応を求めました。

▶ 生活福祉常任委員会

厳しい経営状況が続く市立病院事務局から、「江別市立病院の役割とあり方を検討する委員会」より答申を受けたことについて報告がなされました。この委員会では、市立病院が担うべき役割と診療体制のほか、経営安定化や公的支援等の水準について諮問を受け、全体委員会と専門委員会による計10回の協議を重ね、市長に対して答申したとのことでした。

今後はこの答申を踏まえて具体的な経営再建の取り組みを進めることとなりますので、当委員会としても今後の動向を注視し、調査等を実施してまいりたいと考えております。

▶ 経済建設常任委員会

2月14日に経済建設常任委員会が開催され、水道部より停電対策のための基礎調査の実施など断水災害に関する対応策について、経済部より美原にある旧江別市農村環境改善センターの活用に向けて民間事業者から聞き取りを行った調査結果について、建設部より国土交通省の通知を受けて作成された市内に25カ所ある大規模盛土造成地のマップについて、記録的小雪傾向となっている降雪状況と、一部中止となった自治会排雪など除排雪の実施状況についてなどが報告され、質疑が行われました。

▶ 議会広報広聴委員会

新型コロナウイルスによる感染拡大防止のため、第1回定例会では傍聴を制限させていただくことになりました。本会議の様子を見ていただく方法は、市役所本庁舎1階ロビーのモニターでの中継とインターネット配信のみとなってしまいました。この「市議会だより」が、皆さんへの情報提供の重要な役割を持っていることを改めて感じながら、わかりやすい誌面づくりの努力を続けています。感想などがありましたら、ぜひお寄せください。

本会議がインターネット中継でごらんいただけます

江別市議会では、本会議をインターネット中継で配信しています。
過去に配信した本会議の様子もアーカイブから視聴することができますので、ぜひご利用ください。

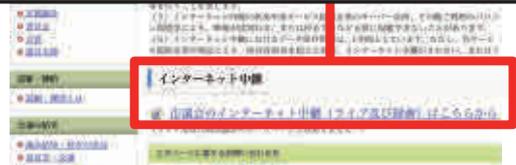
① 江別市議会 **検索**
www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/gikai/



② 「インターネット中継」をクリック



③ 「市議会のインターネット中継 (ライブ及び録画)はこちらから」をクリック



④ 外部リンク先「YouTube」ページへ

スマートフォンからはこちら→



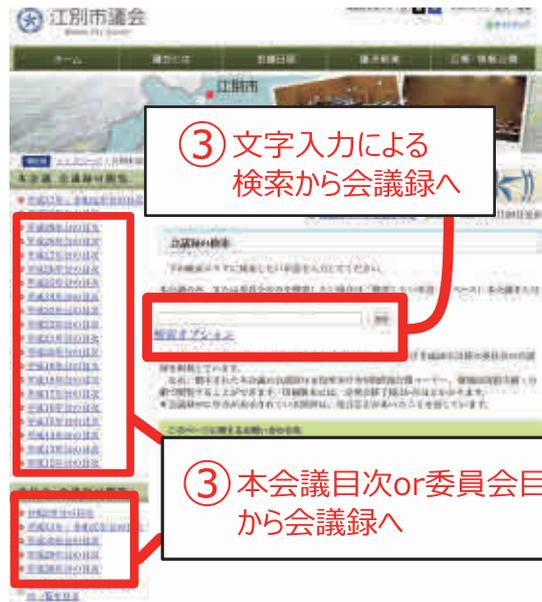
本会議と委員会の会議録がホームページからごらんいただけます

江別市議会では、本会議と委員会の会議録をホームページ上に公開しています。
過去の会議録もアーカイブからごらんいただけますので、ぜひご利用ください。

① 江別市議会 **検索**
www.city.ebetsu.hokkaido.jp/site/gikai/



② 「会議録の閲覧・検索」をクリック



③ 文字入力による検索から会議録へ

③ 本会議目次or委員会目次から会議録へ

令和2年第1回定例会は、新型コロナウイルス感染症対策のため、委員会・本会議ともに傍聴をお断りさせていただきました。ご理解・ご協力ありがとうございました。

▶江別市議会広報広聴委員会 ◎委員長 内山 祥弘 ○副委員長 徳田 哲
●委員 石田 武史、稲守 耕司、猪股 美香、奥野 妙子、清水 直幸、高橋 典子、芳賀 理己

●この市議会だよりは再生紙を使用しています。